

日本を代表する“静脈産業”企業として、 価値創造に取り組んでいます

INPUT

環境創造企業としてのダイセキグループの基盤

1
全国ネット
ワーク

ダイセキグループ全体で全国42拠点のネットワークで、産業廃棄物処理と資源リサイクルに関する総合的なサービスを提供しています。

2
幅広い
取引実績

あらゆる業種のお客様の依頼に対して最適なリサイクル方法を提案することで、10,000社を超える取引実績を誇り、日本のモノづくり産業を支えています。

3
高い
技術力

ダイセキによる処理難度が高い廃液同士を組み合わせることで処理難度を下げる複合処理、ダイセキ環境ソリューションによる土壌汚染対策に関する最適な調査と浄化処理、ダイセキMCRによる廃バッテリーからJIS規格鉛へのリサイクル、システム機工によるCOW工法を用いた安全かつ高品質の廃油タンク洗浄等の高い技術力を有しています。

4
関係法令の
知見

「廃棄物の処理及び清掃に関する法律（廃掃法）」や「土壌汚染対策法」等の解釈が難しい法令に精通した社員が法令遵守の観点で的確にお客様を案内しています。

5
万全な
受入体制

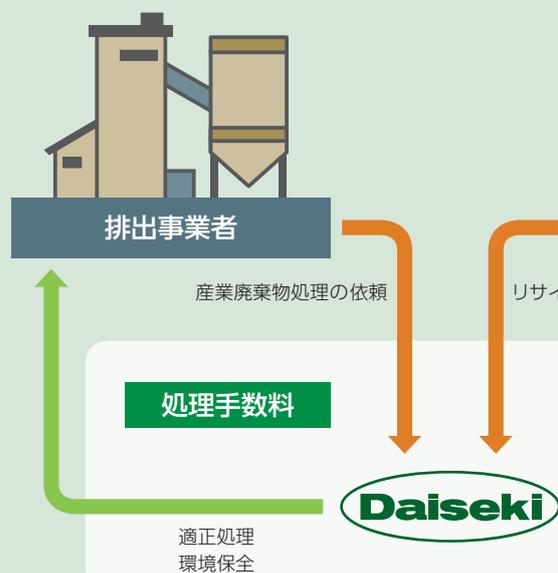
年間200万tを超えるリサイクル処理入荷量を処理できる体制を完備し、適正に処理を行っています。また、200台を超える運搬用車両を配備し、お客様からの回収の依頼や被災地の復旧支援を迅速に行う体制を整えています。

6
健全な
財務体質

産業廃棄物処理業界において、資本金が10億円以上の企業は約1%であるなか、ダイセキは1999年に産業廃棄物処理業の専業としては初の東証上場を果たし、業界全体の社会的信頼性向上に努めています。

BUSINESS

産業廃棄物を資源と考えて、
社会課題の解決に向けて取り組む事業



新規事業

- コア事業である「環境」「リサイクル」をキーワードとしたM&A
- 異業種も含めた、アライアンスの推進
- リサイクル処理技術の開発による取扱品目の拡充

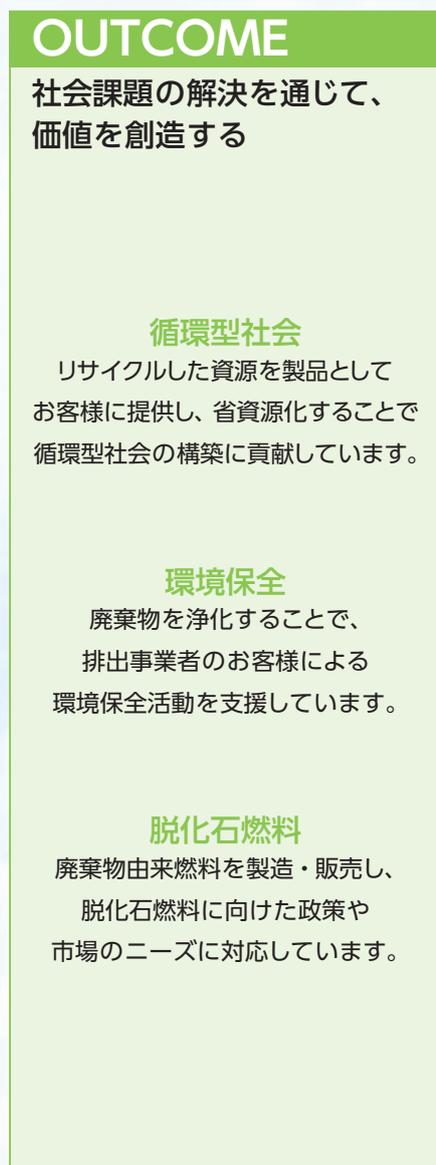
販売

製品組立
動脈産業

コアバリュー

パーパス

リサイクル・産業廃棄物処理業は“静脈産業”と呼ばれます。
 心臓から動脈を通して体中に送られた血液を、心臓に戻す働きを持つ静脈のように、
 “動脈産業”であるメーカーが製品を製造する過程で発生する廃棄物を燃料や原料として再資源化し、
 再びメーカーに戻すことが、私たちダイセキグループの役割であると考えています。



未来を創る人を創る

限られた資源を活かして使う

環境を通じ社会に貢献する環境創造企業